



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2010～2011年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス
RIテーマ BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

クラブテーマ 「親睦をもっと深め、心の奉仕を行動で示そう」 会長 西原克甫
副会長 渡邊照芳 幹事 内田憲一

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

例会場 ブケ東海三島
TEL. 055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

第1038回 例会 2011.3.25 (金) 晴

司会:土屋 巧君 指揮:山本 章君
ロータリーソング 「それでこそロータリー」

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 西原克甫君



こんにちは、
まずは、先週の親睦例会の突然中止しましたことお詫び申し上げます。
東日本大震災が起り、例会場の計画停電等もあり又、災害地

の皆様の悲惨な状況をかながみ中止させていただきました。

会員各位の皆様、特に準備して戴きました親睦委員会の皆様には、御迷惑をお掛け致しまして申し訳ありません。重ねてお詫び申し上げます。

本日、例会が出来ますこと又、皆様にお会いできましたことうれしく思います。

本日の例会の卓話は、石井邦夫君でしたが御了承を頂き、急きょクラブフォーラムを開くことになりました。後程宜しく願い致します。

話は、替わりますが

新聞に、作家で僧侶の瀬戸内寂聴さんが、東日本大地震の被災地に向けたメッセージが載っていましたので御紹介致します。

「無常とは」 「同じ状態つづかない」

昨年死んでいたら、未曾有の悲惨な災害は見ずにすんだのにと感じてしまいます。〈中略〉地震に大津波、さらに原発事故と、追い打ちをかけてくる災害は、地球の終わりを知らせるような怖ろしさでした。

「無常」という仏教のことばが胸にしみました。一寸先に何が待ち受けているのかわからないのが人間です。人間の能力には限界があり、自然の底力には果てしがないということを感じ知らされたのです。

子供の時から耳にこびりついていた非常時という言葉葉を思い出しました。この現実こそ非常時でなくて何でしょう。これを乗り越えるには人々が我を捨て互

いの力を合わせ災難に立ち向かうしかないのです。一瞬にして、永い年月えいえいと積み上げてきた家も財産もすべてを失い、愛する家族を目の前でさらわれた人々の絶望を想いやると、痛ましさにも凍ります。〈中略〉「無常」とは、同じ状態はつづかないことと、私は法話のたび、話してきました。その通りです。今、生き地獄のどん底の状態の日本も東北の被災地の方々も、このどん底から、気がつけば、変化していたと気づく日が必ず訪れるはずですよ。これだけ国民のすべてが心一つにして頑張っている努力が報われないことはない、希望を忘れないで下さい。

私は、これを読ませて頂いて、「無常」考え、感じ、「同じ状態はつづかない」と考え 被災地の皆さんが早く、元気を取り戻せるように皆様とともに微力の私ですが何かお手伝いをしたいと思っております。ありがとうございました。

出 | 席 | 報 | 告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	25/30	83.33%	26/30	86.67%
今回	28/31	90.32%	会員総数	33名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

遠藤君、片野君、山本(良)君

委員会報告

ゴルフ同好会

土屋 巧君

ゴルフ同好会コンペのお知らせ

日時 平成23年4月24日(日) 9:44～ 4組

集合 9:15(時間厳守)

場所 大熱海国際ゴルフクラブ

費用 会費5000円(馬券代2000円含む)

プレイフィーは各自清算

受付 4月8日締め切り(土屋まで)

おめでとう

会員誕生日 3月15日 渡邊照芳君

入会記念日 3月28日 石井司人君



スマイルボックス

杉山 隆君:長い間ご迷惑をおかけいたしました。5月に再手術の為、又休みがちになってしまいますが、休会してた分頑張りますので、よろしく願いいたします。

加藤正幸君:商談のため早退させていただきます。皆で被災者応援しましょう。

米山晴敏君:東北に行ってきます。

P E T S 報告

副会長 渡邊照芳君

中山ガバナーの挨拶から始まりましたが、3月11日に起きた東日本大地震で大変なこの時期PETSを開催するかどうか大変迷ったが、「この様な時こそ我々ロータリアンに何が出来るか考えて行きたい。」
「自分たちの出来る限りの事を、応援したい!」と話され又、積ガバナーエレクトも、「この非常事態に今、ロータリーに何が出来るか?被災した地域に何が必要か?各地域に帰ってそれぞれのクラブで同じ日本人として、何が出来るのか考えて貰いたい!」と話されました。

又、積ガバナーエレクトの2011~2012年度の方針は国際RCカルヤン、ハネルギー会長のテーマ

「心の中を見つめよう!博愛を拓げる為に!」

深く自己を省みる事によって人類が皆同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っている事に気付き、人々に何か与えようとするなら先ず、自分自身にそれを与えてからにすべきだ。自ら抱く望みを理解しないで人々の望みは理解できないからだ。そして会長テーマ

「平和、調和、そして友情の精神の中で変化を齎し、全ての人々の為に、更に喜びある世界を築いて行こう!」

ロータリーで大切なのは「家族」次に「職業」そして「ロータリー」と述べ、次に重要なのは「職業上の高潔性と卓越性」だと喝破されました。

ロータリーの「そもそも論」を中心としながらも第2世紀目指して変革も必要との潮流に変わりなく、中山年度の「不易流行」を踏襲する事に成ります。

この「不易流行」とは、変えてはいけないもの、変えなければならないもの、ロータリーとは世界中に繋がる親睦、職業奉仕、親睦は不易、ロータリーとはどこか気高く、美しい物でなくてはならない。社会奉仕、青少年奉仕は流行、その時代その時代によって変わっていくもの。いづれにしても大きな変革の予想される2013年までの3年間はじっくり腰を落として準備すべき期間だと思っています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

委員会報告

職業奉仕委員会

服部光弥君

職業奉仕委員会より二つの報告

1、~4つのテストの掲示~

25名の方から注文を受けた「4つのテスト」が、入荷いたしましたので、本日例会後にお渡しします。

「~ロータリアン及びその周りの方々に「4つの精神」を伝播する~」ことが目的ですので、多くの方々に見ていただける場所への掲示を宜しくお願い致します。

2、~優良従業員の表彰~

会員の従業員の中で「会員がロータリー活動をしやすい仕事や環境を作ってくれているひと」を西原会長が表彰致します。

自分ではやりにくい...、表彰したいが規定がない...場合等々。推薦された表彰の選考基準はありません。4月末まで受付けて、5月中に実施予定です。是非この機会に推薦してみたいかでしょうか。

